

アフリカ都市文化から学ぶ

第5回アーバンデザイン研究会

アーバンデザイン研究会は、様々な分野の方をゲストにお招きし、松山のアーバンデザインについて考えていきます。

第5回では、多様な文化を受け入れるアフリカ都市の空間形成過程を紐解くことで、都市空間を自分たちでつくり育てていくこととはどういうことなのか考えてみたい。

2016年6月29日[水] 18:00-20:00

会場 松山アーバンデザインセンター
[松山市湊町3丁目7-12]

講演 寺谷 亮司「東・南部アフリカ都市の特質—その成立史・都市内部構造・住民構成を中心に—」
小野 悠「アフリカにおけるインフォーマルな都市空間形成プロセス」

参加費無料 | 事前申込

寺谷 亮司

北海道小樽市生まれ。東北大学理学研究科博士課程（地理学）修了。理学博士。2016年4月より愛媛大学社会共創学部教授。同大学地域創成研究センター長、アジア・アフリカ交流センター・モザンビーク交流推進班長を兼務。専門は、アフリカ都市、世界の酒・盛り場、まちづくりの研究など。現在、第2の愛媛大学酒を学生と構想中。

小野 悠

高校生で一人旅に目覚め、アジア、アフリカ、中東、南米などを旅する。都市計画を専門とし、アフリカ都市におけるインフォーマル市街地の研究に取り組む。2016年4月より松山アーバンデザインセンターのディレクターとして、公民学連携による松山のまちづくりを手がける。東京大学大学院修了、博士（工学）。

[申込方法]

udcm.matsuyama@gmail.com

以下事項をご記入の上、メールにてお申込みください。

・お名前、所属名、ご連絡先

[お問合せ]

松山アーバンデザインセンター

電話 089-968-2920

メール udcm.matsuyama@gmail.com